

2021年10月18日
トピー工業株式会社

2021年“超”モノづくり部品大賞の「奨励賞」を受賞

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、社長：高松信彦、以下「トピー工業」）は、このたび鉱山機械用ホイール「Evolution Type SGOR®」で第18回／2021年“超”モノづくり部品大賞※（主催：モノづくり日本会議、日刊工業新聞社）の奨励賞を受賞しました。

従来の一般的な鉱山機械用ホイールでは、鉱山機械（超大型ダンプトラック）のタイヤを交換する際に鉱山機械本体からホイールを取り外す必要がありましたが、このたび奨励賞を受賞した「Evolution Type SGOR®」は、このホイールの取り外しが不要な上、タイヤ交換時の作業項目を削減することで、タイヤ交換作業の時間を大幅に短縮します。また、この交換作業の効率化により、重量物であるホイールの交換や血管性運動神経障害（白蠟病）を引き起こす懸念のあるインパクトレンチの使用といった危険な作業が減るなど、鉱山機械の稼働率向上やメンテナンス時の作業効率性および安全性の向上という鉱山事業者のニーズに高い次元で応える製品となっています。

トピー工業のホイールが使われる鉱山機械が活躍する石炭や鉄鉱石などの資源採掘場では、昼夜を問わず採掘作業が続けられるため、鉱山機械の稼働を止めるメンテナンス時間の削減は非常に大きな課題です。また、近年、鉱山労働者が減少し鉱山機械用ホイールのメンテナンス作業においても、作業の効率性および安全性の向上への貢献を鉱山事業者から強く求められています。

今後の取り組みとして、鉱山機械メーカーの各車両に合わせた仕様の「Evolution Type SGOR®」の製品ラインアップを順次拡大する予定です。また、資源メジャー、鉱山機械メーカーとタイアップを実施し、製品の普及を図ってまいります。

トピー工業は、引き続きこれまで培ってきた技術力を用いてさまざまなお客様のニーズにお応えしてまいります。

【ご参考】

鉱山機械（超大型ダンプトラック）用ホイール「Evolution Type SGOR®」の概要

1. 仕様

- (1) サイズ：57インチ、63インチ
- (2) 材質：スチール
- (3) 質量：約2トンから3トン



2. 特長

ホイール本体を鉱山機械から外すことなくタイヤを交換することを可能とした製品

- (1) タイヤ交換作業の工数の削減
- (2) タイヤ交換作業時間の短縮
- (3) タイヤ交換作業の安全性向上

※ “超”モノづくり部品大賞は、「縁の下の力持ち」的存在として日本のモノづくりの競争力向上や産業・社会の発展に貢献する部品・部材を、主催者であるモノづくり日本会議と日刊工業新聞社が選出し、表彰するものです。

以 上

【お問い合わせ先】総務部 広報・IR室 TEL. 03-3493-0777